

金賞 村元由紀子君

札幌市立高等専門学校インダストリアルデザイン専攻
CROISER le HOTEL ー交錯する現在と過去の間ー

中・高層化されつつある札幌の下町に、既存の倉を再利用したレストラン棟、宿泊棟、管理棟の3棟を、路地と中庭とシンボルツリー等を仕掛化し、歴史と記憶とを内包させながら、良質な外部・内部空間を作りだしている、デザインセンスの優れた作品である。プログラムの正確さはもとより、プレゼンテーションに多用された素晴らしいドローイング、スケッチが、外部、内部、中間域、素材を含めたテイストをととてもよく表現している。エレベーター・シャフトは中庭のアイストップとしてではなく、中景の構成要素としてシンボリックに使用した方が、インティメイトな路地・中庭空間と、都市的なスケールとの対比が生かされた様に思われる。光・影はもちろん色、音、風、香りまで感じさせる作品である。

(文責：上遠野 克君)

